

『<sup>わ</sup>環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成18年12月21日	
		作成部署	道路総括室	
事業名	都市計画道路 大久保宇治川線 街路事業	構想番号	(土・道計) 構-18-	
		地区名	宇治市宇治 地内	
概算事業費	13億円	事業期間	10年	
事業概要	L=408m W=16.0m			
関連する公共事業	なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
	主要な評価の視点			
地球環境・自然環境	地球温暖化 (CO <sub>2</sub> 排出量等) 地形・地質 物質循環(土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 など	・宇治川周辺には豊かな自然があり、自然環境の維持を図る必要がある。  ・環境に配慮した道路整備として、建設材料に環境配慮型製品の使用する必要がある。	・街路樹に和風庭園に使用され、平等院にも植栽されている、クロガネモチを植栽することにより、自然環境の維持を図る。  ・国内産の樹皮を活用した土壌改良材を街路樹の植栽に使用する。	△
	生活環境	水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 など	・現道はアスファルトにより水の循環が妨げられるため改善する必要がある。  ・歩道を透水性舗装にすることにより、雨水の地下還元配慮する	△
	地域個性・文化環境	景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 など	・世界遺産である平等院等の歴史的な文化資産が存在し、歴史的景観に対する配慮する必要がある。	・石張舗装や和風街路灯を採用することにより、周囲の歴史的景観に配慮する。
地域の環境像	計画路線周辺の歴史的景観の保全を行い、良好な生活環境と都市空間の形成を図る。			
特記事項	なし			